



11月3日 喝采KITAKATA

11月4日 第10回たかさとリバーサイドウォーク



広報きたかた 2018. 12 16



11月2日 園児による稚魚放流学習

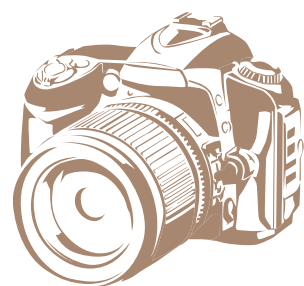


11月3日 塩川町文化祭 野外会場新そば祭り



11月10日・11日 ふれあいきたかた農業まつり

喜多方 フォトニュース



情報
ステーション

市民の皆さんの生活に直結するいろいろな制度や催しなどを紹介するコーナーです。情報の詳細については、**問**へ連絡してください。

補助・支援

児童扶養手当の
定時支給日です

内容 12月11日は児童扶養

手当の定時支給日です。

今回の支給は8月分から

11月分です。個別に支給通

知書は送付しませんので、

通帳の記帳により確認して

ください。入金時刻は金融

機関により異なります。

なお、現況届が未提出の

方は支払差止となります

ので、速やかに手続きをし

てください。



問 こども課 子育て支援

班

☎ (24) 5229 または各

合支所住民課

募集

再生可能エネルギー講演会

内容 太陽光発電を中心

に、再生可能エネルギーの

基礎知識や、今後の情勢な

どについての講演会を開

催します。

日時 12月26日(水) 午後

1時30分～3時30分(開

場：午後1時)

場所 大会議室(本庁舎ホ

ール棟2階)

講師 佐藤 理夫氏(福島

大学共生システム理工学

類 教授)

費用 無料

定員 30人

申し込み方法 市ホームペ

ージからダウンロードし

た申込用紙に記入の上持

参、郵送、FAX(25)707

今月の納期

- 25日 固定資産税 3期
- 25日 国民健康保険税 6期
- 25日 介護保険税 5期

ラジオ広報番組
好評放送中

FM きたかた 78.2 MHz

ほっとチャンネル
ピックアップ
土・日 正午～

問申 企画調整課 企画調
整班

☎ (24) 5209 または各

総合支所住民課

上ノ山墓地公園墓所使用者

内容 上ノ山墓地公園墓所の

使用者を随時募集しています。

受付条件 申し込み時点で

引き続き1年以上市内に

住所がある方で、上ノ山墓

地公園内の墓所の使用許

可を受けていない方

使用料・管理手数料 使用

料は墓所により異なります。

管理手数料は1㎡当た

り510円で、一括で支払

うことも可能です。

申し込み方法 環境課に備

える「墓所図」で場所を確認

して、申し込んでください。

1人で2区画以上申し

込むことはできません。



創業30年の歴史のなかで蓄積した知見に裏づけされた強みと
最先端のサイバーセキュリティ対策で地域の発展に貢献します

株式会社 ラック (証券コード: 3857)

<https://www.lac.co.jp>

株式会社 アクシス

<https://www.f-axis.co.jp>

第11回雪小法師コンテスト参加団体

冬の喜多方から元気を発信!「ふるさと喜多方蔵の市(小荒井初市)」に合わせて、雪小法師コンテストを開催します。投票者には抽選会もあります。



- テーマ** 平成の思い出小法師
制作日 平成31年1月10日(木)～12日(土)
 午前9時～午後3時
 ※12日(土)は正午まで
表彰式 平成31年1月12日(土)午後3時30分
場所 ふれあい通り特設会場
作品展示 平成31年1月14日(月・祝)午後3時まで
申込期限 12月25日(火)
問 申 喜多方観光物産協会 ☎(24)5200

放置自転車を撤去します

10月中旬に放置自転車と思われる自転車へタグ付を完了しており、12月中旬に撤去を予定しています。

喜多方駅、豊川駅、山都駅の
 自転車に心当たりがある方は、
 至急、確認と引き取りをお願いします。



問 生活防災課 市民生活係 ☎(24)5208

問 申 環境課 環境推進係
 ☎(24)5261

冬まつり物産展 出展者

日時 平成31年2月9日
 (土) 午前10時～午後5時
 10日(日) 午前10時～午後4時
場所 喜多方プラザ
募集数 49ブース程度(飲食不可)
出展料 1ブース4000円(面積2.4×2m、テーブル(1.8×0.45m)1～2台、椅子2脚)※予定

申し込み方法 申込書に必要事項を記入の上、窓口で申し込んでください。

申込期限 12月14日(金)
問 申 蔵のまち喜多方冬まつり実行委員会(観光交流課内)
 ☎(24)5296

市世話やき人会主催 「わくわく出会い♡カフェ」

内容 詩絵体験やゲーム、おいしいケーキを食べながら、素敵な出会いを見つめませんか。
日時 12月16日(日) 午後2時～4時30分

場所 カランドリエ

対象 男性 25歳～45歳の

独身で、市内に住所がある
女性 25歳～40歳の独身の方で居住地は問いません

定員 男女各8人

申込期限 12月13日(木)

参加費 1000円

申し込み方法 電話で申し込んでください。

その他 スマートカジュアルな服装で参加してください。

問 申 こども課 子育て支援班
 ☎(24)5229

喜多方市景観審議会委員

内容 良好な景観形成に係る重要事項に関して審議を行う委員を公募します。

公募人数 4人

任期 12月15日～2020年12月14日(2年間)

応募資格 喜多方市の景観やまちづくりに関心があり、3つ以上の他の審議会などの委員に選任されていない方で、平日の日中の会議に参加できる市内に住所を有する方

報酬 月額6000円
応募方法 任意の様式に「喜多方市の景観」についての考えを400字程度の作文にまとめ、住所・氏名・年齢・性別、電話番号、職業、簡単な経歴を記入の上、郵送または市ホームページで応募してください。

応募期限 12月10日(月)
選考 提出された書類により選考し、結果は応募者本人に通知します。

問 申 建設課 まちづくり推進室
 ☎(24)5241

“食と職”の田中教育グループ

国際製菓専門学校 国際パティシエ調理師専門学校
 西東京調理師専門学校 ラブニール国際K・Hカレッジ

学校法人 啓倫学園

理事長 校長 田中 啓介
 (山都町出身・きたかた応援大使)

(本部) 東京都小平市小川東町5-21-14
 TEL 042-344-5880 URL <http://tanaka.ac.jp>

相続登記はお済みですか!!

建物の調査測量・土地の地目変更
 会社・法人の登記
 農地法3条・5条の許可申請

大森登記測量事務所

司法書士・簡裁訴訟代理・土地家屋調査士・行政書士
 大森 貞彦/大森 佳彦

喜多方市字東川原田7261-1 (鳴瀬病院川向かい)
 ☎(0241) 23-1222(代) FAX(0241) 23-1223

お知らせ

緊急情報をSNSなどでもお知らせします

内容 喜多方・塩川地区の全世帯を対象に配付を進めている、V・Lowマルチメディア放送戸別受信機「防災ラジオ」について、11月15日より緊急情報配信を開始したところですが、新たにFMきたかたなどにも配信を開始します。

メディア FMきたかた、SNS (Facebook、k、Twitter)、登録型メール配信システム(あ

いべあ)

問 情報政策課 情報統計係
☎(24) 5210

40歳から64歳までの介護保険制度

内容 40歳から64歳までは「第2号被保険者」となり、介護保険の対象となる病気が原因で介護や支援の認定を受けた場合、介護保険のサービスを利用できます。

また介護保険料は、加入している医療保険料の一部として一体的に徴収さ

れます。

詳しくは、市ホームページまたは厚生労働省ホームページ(<https://www.mhlw.go.jp/content/000362925.pdf>)をご覧ください。

問 高齢福祉課 介護保険係
☎(24) 5231

平成31年度市・県民税申告相談会場の変更

内容 平成31年度市民税・県民税および平成30年分所得税の申告相談会場が、次のとおり変更となります。

変更前 厚生会館

変更後 市民ロビー(本庁舎ホール棟1階)

問 税務課 市民税班
☎(24) 5217

寡婦(夫)控除のみなし適用

内容 税法上の寡婦(夫)控除が適用されない婚姻歴のないひとり親家庭の子育てを支援するため、寡婦(夫)控除のみなし適用を実施します。

なお、寡婦(夫)控除のみなし適用を受ける場合に

注意喚起情報！架空請求にご注意ください

「『消費料金に関する訴訟最終告知』と記載されたハガキが届いた」、「『有料動画の未納料金が発生しています』と書かれたメールが届いた」などの相談が寄せられています。

これは、不特定多数の方を対象に送られる「架空請求」の恐れがあります。身に覚えのない請求が届いた場合、次の対応を心がけてください。

- ①無視する
- ②記載された電話番号に連絡しない
- ③市消費生活センターに相談する

※ハガキやメールに記載された電話番号にかけると、個人情報を知らせることになり、その情報をもとにさらに不当な請求をされる可能性があります。



問 市消費生活センター ☎(24) 5353

家屋の異動について

内容 家屋を新増築した場合、その部分の固定資産税

は申請が必要となります。対象となる事業 保育所等保育料、自立支援教育訓練給付金事業、高等技能訓練促進費等給付金事業
申請方法 申請用紙に戸籍謄本などの必要書類を添付の上、窓口提出してください。

問 申請 こども課 子育て支援班
☎(24) 5229 または各総合支所住民課

また、家屋を取り壊したときは「家屋取壊届」を提出してください。その他、登記をしていない家屋を売買・贈与・相続した場合は「納税義務者変更届」を提出してください。

問 税務課 固定資産税係
☎(24) 5218 または各総合支所住民課

会津の水まわり・お掃除の事なら

あーるまかせせ!

リフォームはじめました

手すり取付	室内干し器具取付	段差解消
便器交換	水漏れ修理	つまり解消

Kawanuma 0800-800-4203

河沼清輝株式会社 会津坂下町字市中二番甲3577 おーるまかせせ 検索

花キューベット 全国へお花をお届け致します

JFTD のフラワーギフト全国配達システム

(有)さかいや生花店

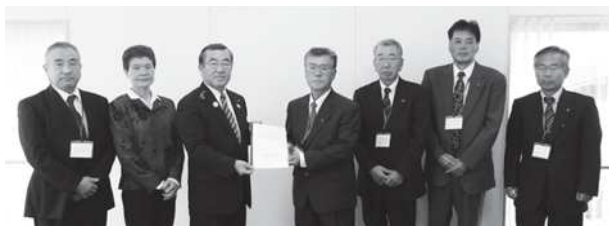
福島県喜多方市字1丁目4541

TEL & FAX 0241-22-1163

農業委員会が農業施策に関する意見書を提出

11月5日、農業委員会(京野 貞夫 会長)は、市長に対し、農地等利用最適化推進施策の改善に関する意見書を提出しました。

これは、農業委員会の活動を通じて得られた知識や経験をもとに農業施策に関する意見や要望として取りまとめ、農業委員会等に関する法律に基づき提出されたもので、担い手への農地利用集積や、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など農地利用の最適化推進に向けた提言がなされました。



問 農業委員会事務局 ☎(24)5255

行政書士無料相談会

内容 福島県行政書士会会津支部が相続、遺言、成年後見や許認可、法人設立、離婚問題などの相談に応じます。

日時 12月18日(火)午後1時30分～4時30分

場所 本庁舎1階相談室

定員 6人程度

※予約は電話、または生活防災課窓口にお越しください。

問 生活防災課 市民生

活係

☎(24)5208

司法書士無料相談会

内容 不動産・会社の登記、相続や遺言、債務整理、消費者問題、家庭裁判所への申し立てなどの相談に応じます。

日時 12月18日(火)午後1時30分～4時30分

場所 本庁舎1階相談室

定員 4人程度

※事前予約が必要です。予

約は、生活防災課窓口にて電話、またはお越しください。

問 生活防災課 市民生

☎(24)5208

第70回人権週間

内容 12月4日(火)から10日(月)を「第70回人権週間」とし、積極的な啓発活動と相談活動を行います。

人権擁護委員および法務局職員が対応しますので、気軽に相談してください。

みんなの人権110番
☎0570(003)110

子どもの人権110番
☎0120(007)110

女性の人権ホットライン
☎0570(070)810

また、12月4日(火)正午から10日(月)正午まで喜多方プラザのロビーで、人権擁護作品展を開催します。ぜひご覧ください。

問 福島地方事務局

☎024(534)1994

年末年始のごみ処理

内容 年末年始の清掃業務は、次の日程となります。

家庭ごみ収集 12月30日(日)から平成31年1月3日(木)は、収集を休みます。

自己搬入 環境センター山都工場は12月29日(土)正午まで受け入れます。来年は1月4日(金)から受け入れます。

問 環境課 環境推進係

☎(24)5261または各

総合支所住民課

シルバー人材センター 入会説明会

内容 原則60歳以上で働く意欲のある方を募集します。

日時 12月14日(金)、平成31年1月11日(金)午後1時30分

場所 シルバー人材センター2階会議室

問 (公社)喜多方市シルバー人材センター

☎(23)1313

KOYO PRINT

光陽

☎ 22-7017
info@kouyou-print.com

チェンジ!! & チャレンジ

印刷

みんなが大好きな幼稚園が

平成31年度 新入園児募集

お気軽にお問合せください。
かわいい資料をお届けいたします。
見学も随時可能です。

塩川幼稚園

☎ 27-3318 塩川町字東栄町2-4-2

お知らせ

「伝えるコツ」セミナー

内容 NPOに携わる方のコミュニケーション力の向上を目指し、講義・ワークショップを行います。

日時 12月8日(土) 午後1時～5時

場所 厚生会館第3研修室

講師 古賀桃子氏(NPO法人ふくおかNPOセンター代表)、尾崎敬久氏(株)電通中部支社クリエイティブ・ディレクター、コピーライター)

定員 30人

参加費 500円

問 申 喜多方市市民活動支援センター

☎ (22) 0603

心の健康相談

内容 精神的な悩みでお困りの方、またその家族の方の相談に、精神科医師や保健師が応じます。

※費用は無料ですが、電話での予約が必要です。

日時 12月18日(火) 午後1時30分～3時30分

場所 会津保健福祉事務所

問 申 会津保健福祉事務所
☎ 0242(29)5275

年金

国民年金基金制度

内容 国民年金基金は、自営業の方やその家族、自由業、学生などの国民年金の第1号被保険者の方々がゆとりある老後を過ごせるように国民年金に上乗せする公的な年金制度です。加入できる方は、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方および60歳以上65歳未満の国民年金に任意加入している方です。

掛金は全額が社会保険料控除となり、所得税と住民税が軽減されます。受け取る年金も公的年金などで控除の対象になりますので、税制面で優遇されます。

加入は任意で、ライフプ

食べ残しを減らそう！

さんまる いちまる
「30・10運動」

忘年会やパーティーが多くなるシーズンです。食べ残しを減らすために、「食べ切り作戦・30・10運動」を実践しましょう。

作戦1(宴会前)

- ・参加者の好みや食べ切れる量をチェックして、お店やメニュー選びに活用しましょう。
- ・食べ切れる量のメニュー、コースを選びましょう。

作戦2(宴会時)

- ①幹事さんから「おいしく残さず食べ切ろう」と声かけをしましょう。
- ②乾杯後の**30分間**は、なるべく席を立たず出来たての料理をじっくり味わいましょう。
- ③苦手な料理は、みんなで分け合いましょう。
- ④終了10分前に、幹事さんから「自席に戻り、お料理を食べ切ろう」と声かけをしましょう。
- ⑤終了前の**10分間**は、自席に戻って残っている料理を食べ切りましょう。

作戦3(宴会終了後)

- ・それでも残ってしまった料理は、お店に確認して持ち帰りましょう。

問 環境課 環境推進係
☎ (24) 5261



ねんきん出張相談

ランに合わせて年金額や受取期間を設計できます。また、早期に亡くなられた場合、一部の年金タイプを除き、家族に遺族一時金が支払われます。

問 福島県国民年金基金
☎ 0120(65)4192

日時 12月13日(木)、平成31年1月10日(木) 午前10時～午後4時

場所 市民ロビー(本庁舎ホール棟1階)

相談時間 1人30分程度

電話での年金相談

※事前に予約された方のみ利用できます。
必ず相談日の1カ月前から前日まで連絡ください。予定人数となり次第締め切りとなります。

問 申 会津若松年金事務所
☎ 0242(27)6953

受付時間 月曜日(月曜日)が休日の場合は火曜日) 午前8時30分～午後7時

火曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

第2土曜日 午前9時30分

ありがとうございます
ふるさと納税(寄附)への協力

平成30年度の寄附状況は10月末現在で、681人の方から938万1000円お寄せいただきました。
ご協力ありがとうございます。

問 申 企画調整課 企画調整班 **☎** (24) 5209

午後4時
問 ねんきんダイヤル
☎ 0570(05)1165

『わくわく市政ふれあいトーク』対話内容

(9月25日開催分)

日中線記念自転車歩行者道のSLの有効活用

〈市民〉 しだれ桜並木にはたくさんの観光客が入って、大変有名な観光地になりました。その商業高校跡地のそばにSLが展示されていますが、野晒しになっていますので、傷みが大きくなります。景観上の問題で屋根を付けることは難しいと思いますので、熱塩駅に移設してはどうでしょうか。観光客も増えると思います。しだれ桜を熱塩駅まで延ばすという計画もあるそうなので、検討してほしいと思います。

〈市長〉 おっしゃるとおり、現在の場所で屋根を付けた場合は景観が問題になります。一方、熱塩駅に展示するというのもいい考えだと思います。NPO法人がしだれ桜並木を熱塩駅まで延長しようと取り組んでいますので、今後のSLの在り方も検討したいと思います。

高齢者が楽しく暮らせる囲碁を通じたまちづくり

〈市民〉 喜多方市民囲碁大会は、かつては中央公民館が市の事業として開催していたと聞いています。現在は、市民囲碁大会といっても、日本棋院に所属していないと大会自体を知ることができません。一般の方でも囲碁の大会に参加したい方はいると思うので、市民への周知活動などの協力をお願いしたいと思います。

〈市長〉 日本棋院の支部という団体で、社会教育関係団体として認定していますし、誰でも参加できる公益性のある事業だと思います。後援申請を出していただければ、周知への協力をするのは可能です。ぜひ、支部の中で話してみてください。

(10月23日開催分)

飯沼貞吉や伊能忠敬などと喜多方の関わりを生かした地域振興

〈市民〉 平石辨蔵の「会津戊辰戦争」に書かれているのですが、白虎隊でただ1人一命を取り留めた飯沼貞吉は塩川に連れてこられて、今の東邦銀行がある近江屋という宿で介抱されたとあります。また、伊能忠敬や新島八重などの足跡もありますので、そういった碑を建てるなど、歴史を地域振興に役立ててもらいたいと思います。

〈市長〉 参考になるお話、ありがとうございます。行政でやるのはなかなか難しいので、歴史家の皆さんが何かの機会に集まってもらって、振興につながる話し合いができればいいですね。

岩月夢想館(旧岩月中学校)の利活用方策

〈市民〉 旧岩月中学校は、木造校舎の貴重なもので、宿泊施設などに利活用してほしいと思います。利用のためには修繕が必要ですが、岩月町は山村振興地域の補助金やPFI事業として民間資金の活用が考えられます。グリーンツーリズムや農協などと連携して付加価値のある取り組みを面的に行えば、魅力的な拠点になると思います。

〈市長〉 いまだ多くの方が利用していますが、おっしゃるようにその修繕が課題です。全国には注目されている木造校舎がありますし、文化や芸術などと組み合わせるなど、さまざまな活用方法を踏まえて今後の在り方を検討していきます。

喜多方の未来ビジョン、経営的観点からの人・モノ・共同体

〈市民〉 長期人口ビジョンと総合戦略で、将来をしっかり分析されていますが、人口減少のスピードを抑えることはできるけれども、あと何十年持つのかという感想です。やはり、国全体の人口を増やすことが重要です。経営的視点を持って、そこにある資源を活用して起業するような人を育てていくことが必要だろうと思います。

〈市長〉 地方の衰退は日本全体の衰退につながります。未来を担う子どもたちが将来子どもを産んで、育てるという流れをつくらなければなりません。そのために、医療、福祉、介護、教育、働く場など総合的に取り組んで行きたいと思っています。

問 企画調整課 広報広聴係 ☎(24)5206

第10回「非核平和のまち」作文・習字コンクール



市内の小中学校から、小学校1・2年生の部(習字・硬筆)521点、小学校3・4年生(習字・毛筆)170点、小学校5・6年生の部(習字・毛筆)183点、中学生の部144点の応募があり、審査の結果、16人の入賞者を決定し、10月5日に表彰式を行いました。

受賞者(敬称略)

小学1・2年生の部

(習字・硬筆)

最優秀賞 戸田 絢乃(姥堂小2年)

年

優秀賞 渡部 心晴(熊倉小2年)、山口 日華里(塩川小2年)、

福田 芽生(塩川小1年)

小学3・4年生の部

(習字・毛筆)

最優秀賞 十二村 南斗(豊川小3年)

年

優秀賞 鵜川 琉星(松山小4年)、笠原 萌香(第二小3年)、

山口 詩乃(塩川小3年)

小学5・6年生の部

(習字・毛筆)

最優秀賞 園部 あおい(加納小5年)

年

優秀賞 大塚 柚佳(上三宮小6年)、山口 心(松山小6年)、

吉田 響(第二小5年)

中学生の部(作文)

最優秀賞

高橋 絵未(会北中3年)

優秀賞

小林 千夏(会北中3年)、関本 悠太郎(塩川中3年)、

大塚 桃佳(第二中2年)

小学1・2年生の部 最優秀作品

かくのな いまち

二年 戸田 あやの

小学3・4年生の部 最優秀作品

平和 豊川小三年十二村南斗

小学5・6年生の部 最優秀作品

非核平和 加納小五年園部あおい

※中学生の部(作文)については、市ホームページに掲載しています

問 企画調整課 企画調整班
☎(24)5209

本市で初めてとなる優良建設工事表彰式が行われました

優良建設工事は、前年度に竣工した工事のうち、特に出来栄え、品質が優れているものを対象に審査を経て、決定されます。計6件の工事が選定され、10月25日の表彰式で、市長から工事を施工した6社と工事に従事された技術者の方々に、表彰状および記念の盾が贈られました。



表彰工事および請負業者名(従事技術者氏名)

第一中学校体育館改築建築主体工事
新山都総合支所庁舎建設電気設備工事
西部地区管渠布設(その2)工事
入田付地内(その2)送配水管布設工事
第一中学校体育館改築機械設備工事
飯豊山避難小屋公衆便所等改修工事

樫内建設工業 株式会社
星電気工事 株式会社
鈴木建設 株式会社
株式会社 大塚工業
有限会社 大実水道設備工業
大建工業 有限会社

(佐藤 良一さん)
(小荒井 毅さん)
(鈴木 伸幸さん)
(鈴木 寿宏さん)
(須田 博之さん)
(遠藤 広大さん)

安全で 効率的な 除雪 作業にご協力をお願いします

降雪に備え交通の確保と市民生活の安定を図り、除雪作業の万全を期すため、市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

除雪作業は15センチ以上の積雪で出動します

市内各所に除雪車(歩道除雪車を含む)を配置し、降雪に備える体制を確立します。
効率的な除雪作業を行うため、次の点にご協力をお願いします。

○除雪の要請は必ず行政区長さんを通じて連絡してください。

個人からの除雪の要請には応じることはできません。

○路上駐車は絶対にしないでください。

路上駐車は大変危険なばかりか、除雪作業に支障を来すため絶対にしないでください。

○危険な箇所などには目印を設置してください。

毎年「除雪作業によって門・塀などが破損した」という報告が寄せられます。被害が予想される箇所、危険な箇所などには、あらかじめ目印を設置するなど各自で予防策を講じてください。

○屋根からの雪・宅内の雪に責任を持ち対応してください。

屋根からの雪(なだれ)が道路に落ちた場合は建物所有者が片付けてください。なだれ止めや「なだれ危険」の注意喚起の看板を設置するなど歩行者に被害がないようにしてください。

また、せっかく除雪した道路に宅内の雪を捨てることは大変危険なばかりか、除雪作業の効率低下につながりますので、絶対にしないでください。

○消雪施設のある道路ではモラルのある運転を心がけてください。

消雪散水中の道路を自動車で通行する際は、歩行者(特に通勤・通学時間帯)に水がかからないようスピードを落とし、モラルのある運転を心がけてください。

○除雪機械運行管理システムを導入しています。

システムの導入により、除雪車両の運行位置情報をタイムリーに把握し、行政区長さんからの問い合わせへの迅速な対応や除雪作業の効率化を図っています。



雪捨ては指定された場所へ運搬してください

次の箇所を雪捨て場として予定しています。

○濁川流域の河川敷(3箇所) ①下三宮橋上流東側※ ②新町橋下流西側 ③新宮橋下流西側

※下三宮橋上流東側の雪捨て場は、上三宮小学校の通学路となっており、児童の登下校の時間帯【平日：午前7時～8時30分、午後3時～5時】には安全確保のため絶対に雪捨てをしないでください。

○一ノ戸川流域の河川敷(1箇所) 太田橋上流東側

雪による被害・災害関係について

継続的に雪が降り続き、災害が発生する恐れがある場合、生活防災課または各総合支所住民課へ連絡してください。

除雪・消雪に関する問い合わせは

建設課管理係	☎(24)5245
熱塩加納総合支所建設課	☎(36)2114
塩川総合支所建設課	☎(27)2113
山都総合支所建設課	☎(38)3851
高郷総合支所建設課	☎(44)2115
喜多方建設事務所(国県道)	☎(24)5720

被害・災害に関する問い合わせは

市民部生活防災課	☎(24)5221
熱塩加納総合支所住民課	☎(36)2111
塩川総合支所住民課	☎(27)2111
山都総合支所住民課	☎(38)3811
高郷総合支所住民課	☎(44)2111

小田付地区が重要伝統的建造物群 保存地区に選定されました



平成30年8月17日、小田付地区が「重要伝統的建造物群保存地区（以下、重伝建地区）」に選定されました。県内では、下郷町大内宿と南会津町前沢に続いて3地区目で、全国では、118地区目の選定となりました。

重要伝統的建造物群保存地区

昭和50（1975）年、文化財保護法の改正によって伝統的建造物群保存地区の制度が発足しました。これにより、城下町、宿場町、門前町など全国各地に残る歴史的な集落・町並みの保存が図られるようになりました。

伝統的建造物群保存地区（以下、建地区）は、地域の歴史や文化を伝える町並みを保存するため、市町村が決定し、地区住民と協力して次世代に継承していくものです。

重伝建地区は、市町村からの申し出のあった伝建地区の中から、国が「我が国にとって特に価値が高い」と判断し、選定するものです。



▲ 昭和初期の小田付地区の町並み（南町）

小田付重伝建地区選定までの流れ

昭和 54 年度 (1979)	- 小田付地区の一部を含む伝統的建造物群保存調査実施 「喜多方の町並（商家）：伝統的建造物群保存調査報告書」作成
平成 15 年度 (2003)	住民が中心となり町並みの保存、再活用を通して小田付の町を活性化させることを目的に「会津北方小田付郷町衆会」を結成
平成 25 年度 (2013)	- 小田付地区行政区長（南町、東四ッ谷、西四ッ谷）、会津北方小田付郷町衆会が、市長へ伝統的建造物群保存地区選定の要望書を提出 - 小田付のまちづくりに関する検討や提案をするための連絡協議会として「小田付まちづくり協議会」が発足
平成 26 年度 (2014)	東京芸術大学による小田付地区まちなみ調査（保存対策予備調査）実施
平成 27 年度 (2015)	- 小田付地区保存対策調査実施 「喜多方市小田付：伝統的建造物群保存対策調査報告書」作成
平成 28 年度 (2016)	喜多方市伝統的建造物群保存地区保存条例公布
平成 29 年度 (2017)	- 喜多方市伝統的建造物群保存地区保存審議会発足 - 平成30年3月30日、喜多方市小田付伝統的建造物群保存地区決定及び保存計画告示。同日、市から国へ重要伝統的建造物群保存地区の選定申出
平成 30 年度 (2018)	平成30年8月17日、重要伝統的建造物群保存地区選定（約15.5ヘクタール）

小田付地区の歴史

小田付地区は、天正10（1582）年に、蘆名氏重臣の佐瀬種常が町割りを行い、近村から定期市を移したことに始まります。その後、酒造や味噌・醤油などの醸造業が盛んになり、常設の店が増えると、次第に定期市は衰退していき、周辺農村の商いの場として栄えました。

明治元（1868）年の戊辰戦争では地区の大部分が焼失し、大きな被害を受けましたが、それまでの地割を引き継いで復興しました。

小田付重伝建地区の特徴

小田付地区は「伝統的建造物群及び地割がよく旧態を保持しているもの」として、重伝建地区に選定されました。南北に延びる「おたづき蔵通り」の両側に短冊状に敷地が並び、その通りを挟んだ両側に「中堀」と呼ばれる水路が南北に流れる現在の姿は、明治4（1871）年頃に小田付地区の土地利用の様子を詳細に記録した「岩代国耶麻郡小田付村絵図」と比べてみても、基本的な町割りは変わっていないことが分かります。

また、用途や規模、時代の異なる多様な土蔵造などの建物が数多く残っていることも大きな特徴です。

小田付地区のこれから

重伝建地区となった小田付地区では、今後、伝統的な景観を維持しながら、時代に合わせた生活環境の整備に取り組んでいきます。

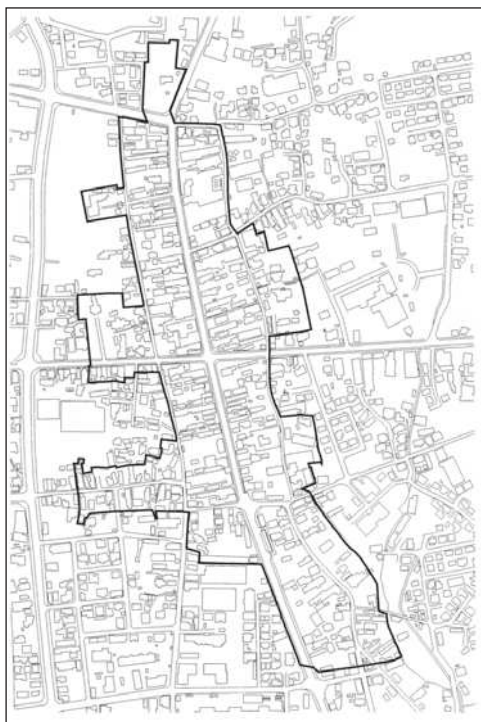
市では、建物の修理・修繕事業を支援するとともに、街路の無電柱化や美装化整備を進めていきます。

地域の歴史や文化を伝える貴重な町並みの保存と地域の人々が暮らし続けられる町を両立させ、未来に誇れるまちづくりを目指します。

問 文化課 文化振興班
☎（24）5323



▶「岩代国耶麻郡小田付村絵図（部分）」（市指定有形文化財）



▶現在の小田付地区の町割りの様子（太枠内が重伝建地区）



▲現在の小田付地区の町並み（南町）



あいづきたかたおたづきこうまちしゅうかい
会津北方小田付郷町衆会
会長 伊関 聡さん

景観を残しにぎわいを取り戻す

市では、昭和54年に小田付を伝建地区にするための動きがありましたが、選定までは至りませんでした。その後、人口減少や蔵の維持管理問題のため、建物や商店が減り、町の雰囲気もすっかり変わってしまいました。

そんな中、この小田付の景観を残し、にぎわいを取り戻さなければならないと、平成15年に「会津北方小田付郷町衆会」を立ち上げ、再び伝建地区を目指すことになりました。

そして、住民が主体となってさまざまな活動をした結果、「重伝建地区」に選定となりました。

重伝建地区に選定されたからといって、すぐに町が変わるわけではありません。5年、10年と時間をかけ、かつてのように、さまざまな店が並び、地元の人たちが集まる町を目指していきます。

また、小田付が重伝建地区となったことで、市全体ににぎわいが波及していけば良いですね。

議会や市政のしくみを学習

平成30年度喜多方市 子ども議会



子ども議会は、市内の小・中学校の児童・生徒に社会科学習の一環として、議会や政治の仕組みを体験学習し、市の施策や郷土に強い関心を持つてもらおうと毎年開催されているものです。

10月1日、市議会議場に市内全小・中学校から各学校代表の24人が出席し、議長に塚野 翼さん（第一中）、副議長に穴澤 岳樹さん（第二小）が選出され、代表12人の質問に市長、教育長をはじめ、各部長が答弁しました。その主な内容を紹介します。

問 学校教育課 ☎（24）5314



副議長
穴澤 岳樹さん
（第二小）



議 長
塚野 翼さん
（第一中）

川の氾濫について



1 番議員
大西 拓己さん
（第一小）

集中豪雨による災害が発生したときの河川地域住民の速やかな避難の方策について教えてください。

答弁 災害の発生に備えて、「喜多方市地域防災計画」を作って、「誰が、いつ、どこで、何をするか」をあらかじめ決めていきます。河川が氾濫したときの被害を予測して、被害の範囲や避難所などを示した「ハザードマップ」を、河川近くの家庭に配布していますので、速やかな避難に役立てていただきたいと思います。

よりよい学習のできる環境の設定について



3 番議員
花見 和香奈さん
（松山小）

快適な環境で学習できるエアコン設備計画について教えてください。

答弁 古くなられた校舎全体の大規模改修を計画するときにエアコンの整備について検討する方針としていますが、猛暑が続く近年の気象状況や校舎内気温が年々上昇している実態を踏まえると、緊急な対策が必要であると考えており、来年度にエアコンを設置する方向で、現在検討を行っているところです。

学校の適正規模・適正配置について



5 番議員
渡部 美嘉さん
（第三小）

学校適正規模・適正配置について、今後の考えを教えてください。

答弁 児童生徒の皆さんにとって、よりよい学習環境をつくっていくために、より望ましい学校の規模とそれに伴う学校の適正な配置について、保護者や地域の皆さんと共に考えていくこととしました。今後は、平成29年度のアンケート結果と、今年度の意見交換会での意見を参考に検討を行い、来年度には具体的な計画をつくりたいと考えています。

通学路の安全について



6 番議員
唐橋 承太郎さん
（関柴小）

安全な登下校のために道路整備や運転者への呼びかけをお願いします。

答弁 車の交通量や歩行者の利用状況により、道路の路側帯の幅や歩道の必要性を検討し、整備を行っています。安全に登下校できる環境をつくるには、一人一人が交通ルールを守るだけでなく、運転者も歩行者も周りの人を思いやる気持ちが大切です。ですので、今後も交通安全の呼びかけを継続していきます。

市民が集う公園について



8 番議員
坂内 涼さん
(豊川小)

子どもからお年寄りまで、みんなが楽しく遊べる公園がほしいのですが、今後、作る計画はありますか。

答弁 既にある公園の再整備を進めています。特に平成29年度から4年計画で御殿場公園の整備を行い、大型遊具の設置を予定しています。また、天候に左右されることなく遊ぶことができる屋内子ども遊び場を造ることを検討しているところです。

スポーツ施設の充実について



13 番議員
佐藤 里緒菜さん
(塩川小)

メタボ対策として、雪や雨の日でも体を動かして運動不足解消ができる施設を造ってはどうかでしょうか。

答弁 スポーツ交流都市として、多くの市民が運動に親しめる機会を増やすことに努めています。現在ある各運動施設を活用して、運動不足を解消してほしいと思います。なお、天候に左右されず遊ぶことができる屋内子ども遊び場を造ることにについて、現在検討しているところです。

しだれ桜並木道のライトアップについて



19 番議員
大金 瑚々那さん
(第二中)

市を代表するしだれ桜並木道をさらに魅力的なものにするためにライトアップを検討してください。

答弁 ライトアップに向け、住宅地から離れている場所での設置や駐車場の確保、および周りに迷惑とならない時間帯などを含め、実施の可能性について検討を行いながら、喜多方の誇りであるしだれ桜を末永く未来に残すため、今後も市民の皆さんとともに大切に守っていきたいと考えています。

観光地としての魅力の発信について



21 番議員
長瀬谷はるひさん
(会北中)

もっと、観光地である喜多方の魅力を発信する方法はないでしょうか。

答弁 各種体験メニューをホームページやSNS、パンフレットなどで広く情報発信を行い、首都圏各地で行われるイベントや物産展に出向き、多くの方に体験をしていただいているほか、四季折々のさまざまな魅力をPRしています。今後も、本市ならではの地域資源の魅力を積極的に発信し、より多くの皆さんに訪れていただけるよう努力します。

下校時刻タクシー増便について



11 番議員
山本 侑季さん
(加納小)

児童クラブ送迎のタクシーを増便していただけないでしょうか。

答弁 児童クラブの現在の状況や平成31年度の利用人数を考え、今後、市役所の担当課、熱塩小学校、加納小学校、タクシー会社で話し合いをしたいと思います。その中で、少しでも待ち時間を短くできるよう、送迎方法やタクシー乗車前の待ち方などについて検討し、時間を有効に使える対応を考えていきます。

障がい者や高齢者が住みやすい取り組みについて



17 番議員
渡部 優次郎さん
(高郷小)

障がい者や高齢者が住みやすい市にするための取り組みを教えてください。

答弁 例えば、除雪をする、ヘルパーさんが自宅に伺う、介護施設で支援を行うなどの取り組みを行っています。困ったことがあれば、介護や高齢者の相談窓口となる「地域包括支援センター」や「障がい者相談支援事業所」などを通して、必要な支援を受けられるようにしています。

校舎設備について



20 番議員
渡部 駿さん
(第三中)

快適で安心・安全な学校生活が送れるように、校舎の大規模な工事も含めた検討をお願いします。

答弁 今年度は、特に外壁の傷みがひどい第三中学校を含む4校について、その状態を把握するための調査を行います。本市では、児童生徒数が減少している中、より良い学習環境を整備するための検討を進める中で、老朽化した学校施設の計画的な大規模改修についても検討していきたいと考えています。

人口について



22 番議員
関本 悠太郎さん
(塩川中)

人口を増やすキャンペーンや施策があれば教えてください。

答弁 学校卒業後に市内に住み、就職する方を対象に、奨学金を返すとき、家を建てるとき、新しく農業を始めるときなどの支援をしています。また、工業団地を造るなど働く場所を増やすための取り組みも行っています。今後も、将来を担う皆さんが、自信と誇りを持ち「生まれてよかった、住んでよかった」と思える喜多方になるよう努力していきます。

各種相談日

各種無料相談を行っています。相談を希望される方は電話予約をお願いします。秘密は固く守られますので、悩みごとや困りごとなど気軽に相談してください。

	日 時	場 所	相 談 員	予 約 先
行政	12月13日(木) 午前9時～11時30分	高郷公民館研修室	穴澤 松雄 行政相談委員	高郷総合支所住民課 ☎(44)2111
	14日(金) 午後1時～4時	本庁舎1階 相談室	小原 良一 行政相談委員	生活防災課 ☎(24)5208
	14日(金) 午前9時～11時	熱塩加納保健福祉 センター(夢の森)	坂内 常幸 行政相談委員	熱塩加納総合支所住民課 ☎(36)2111
法律	12月21日(金) 午前9時30分 ～午後3時30分	本庁舎1階 相談室	山田 雄三 弁護士	生活防災課 ☎(24)5208
消費生活	月～金(土・日・祝日を除く) 午前8時30分 ～午後5時	本庁舎1階 消費生活センター	権瓶 真弓 若林 理香 消費生活相談員	消費生活センター ☎(24)5353



休日の当番医(初期救急)

休 日	病院・医院名
12月 9日(日)	ゆうゆうクリニック (西四ツ谷) ☎(22)2111
16日(日)	渡辺小児科医院 (幸町) ☎(22)3133
23日(日)	あきもと整形外科クリニック (菅原町) ☎(21)1515
24日(月・祝)	いとう眼科 (西四ツ谷) ☎(22)5900

納税相談

開庁時間内(午前8時30分～午後5時15分)の納税相談や来庁納付が難しい方は利用してください。

日 時	場 所	問い合わせ先
12月25日(火)・28日(金) 午後5時15分～7時	税務課窓口 相談コーナー	税務課 税制収納班 ☎(24)5219

健康相談

赤ちゃんから高齢者まで、健康・栄養・運動・育児などについて保健師・栄養士が個別相談に応じます。気軽に利用してください。相談を希望される方は、事前の電話予約をお願いします。

日 時	場 所	予 約 先
12月 6日(木) 受付時間 午前9時30分～10時	保健センター	保健課 健康推進室 ☎(24)5223または各総合支所住民課 市民サービス班

子ども・子育て総合相談

妊娠時期から出産、子育てについての不安や児童の障がいなどの相談を、窓口や電話、メールで受け付けています。相談内容などの秘密は厳守します。



子ども・子育て総合
相談ホームページ

日 時	場 所	相 談 先
月～金(土・日・祝日を除く) 午前8時30分 ～午後5時15分	本庁舎1階 こども課	こども課 子育て支援班 ☎(24)5229または各総合支所住民課 市民サービス班

教育相談・就学相談

学校や家庭のこと、いじめや不登校、非行などで悩んでいるあなた、そして保護者の方、一人で悩まずに相談しましょう。秘密は守られますので、安心して相談してください。

日 時	相 談 先
月～金(土・日・祝日を除く) 午前8時30分 ～午後5時	学校教育課 ☎(24)5314 スクールカウンセラーへの相談は事前の予約が必要です。 詳しくは、各学校へ問い合わせてください。



休日の当番医(2次救急)

休 日	病院・医院名
12月 9日(日)	有隣病院(松山町村松三区) ☎(24)5021
16日(日)	佐原病院(塗物町) ☎(22)5321
23日(日)	会津医療センター(会津若松) ☎0242(75)2100
24日(月・祝)	有隣病院(松山町村松三区) ☎(24)5021
30日(日)	佐原病院(塗物町) ☎(22)5321
31日(月)	有隣病院(松山町村松三区) ☎(24)5021
1月 1日(火・祝)	佐原病院(塗物町) ☎(22)5321
2日(水)	有隣病院(松山町村松三区) ☎(24)5021
3日(木)	佐原病院(塗物町) ☎(22)5321



街頭献血にご協力を

月 日	献血時間	場 所
12月 21日(金)	午前9時～ 午後0時30分	喜多方プラザ

わくわく 市政ふれあいトーク



これからのまちづくりや子どもたちの未来、市民生活など「わくわくする喜多方」の創造に向け市長と直接お話ししませんか。

◆対話者 市民の皆さんなら、どなたでも対話できます。

※申し込みの際にお話ししたい内容(例:「〇〇〇なまちづくり」など)、住所、氏名、年齢、職業などをお知らせください。

◆対話時間 1人(組)25分以内

日 時	場 所	申込期限・申し込み先
1月22日(火) 午前9時30分～11時30分	塩川 総合支所	1月8日(火) 問申 塩川総合支所 住民課 ☎(27)2111

喜多方市美術館 information

館蔵展

当館がこれまで収蔵してきたコレクションを紹介する「館蔵展」を開催します。今回は「風景画の魅力」をテーマに、それぞれの作家が表現した会津の景観や故郷の風土、心象風景をご覧ください。昨年度の新収蔵作品を合わせて約40点展示します。

- 会 期 12月16日(日)～平成31年1月15日(火)
- 開館時間 午前10時～午後6時(最終入館は午後5時30分)
- 休 館 日 12月19日(水)、26日(水)～平成31年1月4日(金)、9日(水)
- 観 覧 料 一般 300円(250円)、大・高校生 200円(100円)
小・中学生 100円(80円) ※()は20名以上の団体割引料金

館蔵展展示解説

- 日 時: 12月23日(日)、平成31年1月6日(日)、13日(日) 午後1時30分～
- 場 所: 展示室
- 参加費: 無料(当日観覧券が必要です。申し込み不要)
- 内 容: 当館学芸員が、作品について解説します。



猪巻 明〈嚶栗(けし)〉
1979年 紙本著色

●次回展覧会「高校生・あいづ美術展」平成31年1月24日(木)～2月11日(月・祝) 問 市美術館 ☎(23)0404

図書館だより

☆ブックスタート12月の開催日☆

- 12月15日(土) 午前10時～10時30分
- 12月20日(木) 午前10時15分～10時45分
- 12月23日(日) 午後1時30分～2時

☆おはなし会・各種講座☆

- おはなしドライブ
12月9日(日) 午前11時～11時30分
- ちっちゃなおはなしかい
12月20日(木) 午前11時～11時20分
- ユニットおりがみ教室 材料費: 100円
12月22日(土) 午前10時～11時30分
- おはなしカーニバル
12月23日(日) 午前11時～正午
- 本の福袋
平成31年1月4日(金) 午前9時30分～
無くなり次第終了します。

◆開館時間

- 火～金……………午前9時30分～午後7時
- 土・日・祝日…午前9時30分～午後5時30分

◆休館日……………12月10日(月)、17日(月)、25日(火)、
28日(金)～平成31年1月3日(木)

問申 市立図書館 ☎(22)1855

新刊案内 (一部)

一般図書

- ・六十歳からの人生 曾野 綾子
- ・地域の食をブランドにする! 金丸 弘美
- ・よくわかるモダン絵てがみ 村西 恵津
- ・どんまい 重松 清
- ・30センチの冒険 三崎 亜記
- ・わが子が幸せになるお母さんの一言 鈴木 博
- ・働き方改革のすべて 岡崎 淳一
- ・ドイツ職人紀行 池内 紀
- ・明治の兄弟 中井 けやき
- ・救急救命士になるには 益田 美樹

児童図書

- ・こすずめとゆき 黒井 健
- ・楽しいオーケストラ図鑑 東京フィルハーモニー交響楽団
- ・クリスマスのあかり レンカ・ロジノフスカ
- ・アリになった数学者 森田 真生
- ・イニエスタ マッツ・オールドフィールド
- ・おしりたんてい みはらしそうのかいじけん トロル
- ・ふうしてあそび はるの まい
- ・いすちゃんです。 とよた かずひこ
- ・あいうえおりようりめしあがれ accototo
- ・101ぴきのダルメシアン ステイーヴン・レントン

ふるさとの遺産



▲ 法華經 見返



◀ 熊野神社経筒 正面

市指定有形文化財

〔新宮熊野神社〕

高さ 13.0 cm

口径(上部) 4.5 cm



くまののじんじゃきょうつつ 熊野神社経筒

経筒を入れる筒型の容器を経筒といいます。この経筒は銅板を筒型とし、蓋と底をつけて塞ぐようになっており、ひもを通すための釣環が筒身の上下に付属しますが、現在、蓋と上部の釣環は失われています。

平安時代まで、経筒は経塚に埋納するのがほとんどでしたが、中世になると、僧侶が勧進※の際に首から下げて携行する例が多くなります。この経筒もそのような用途であったと考えられます。

経筒の正面には「妙法蓮華經」とあり、背面に応永10(1403)年の年号や経典を書写した僧侶慶海のほか、2人の名が刻まれています。

中に入っていた法華經の見返の文章と奥書によると、元禄15(1702)年に補修が行われていることが分かります。僧侶有見を筆頭として計4人が書写に関わっていますが、そのうち2人は現在宝物殿に安置されている木造文殊菩薩騎獅像(県指定)の修理にも関わっており、この時期荒廃していた神社の再興に尽力しました。

本作は中世における勧進の様子を知る上で重要であり、また同神社を守り伝えてきた近世の人々の歴史を物語る存在でもあるのです。

※勧進：寺院、仏像などを新しく造るときや修理をするとき、僧侶が人々に仏教の教えを広めて寄付を募ることを意味します。

■所在地

喜多方市慶徳町新宮字熊野2258

問 文化課 文化振興班 ☎(24)5323

喜多方市企画政策部企画調整課
☎0241(24)5206
FAX 0241(25)7073

〒966-8601

市町村史販売のご案内

市町村史で先人の残した遺産を訪ねてみよう。

「喜多方市史」「熱塩加納村史」「塩川町史」「山都町史」「会津高郷村史」絶賛販売中。詳しくは文化課まで。☎(24)5323

喜多方市の人口 (平成30年10月1日現在)

世帯数	16,668世帯	男	22,396人
人口	47,203人	女	24,807人
出生	23人	死亡	53人
転入	76人	転出	72人

※国勢調査をもとに、その後の出生、死亡、転入、転出の数を加減して算出した「福島県の推計人口」の数値を掲載しています。



11月中旬、慶徳町新宮熊野神社の大イチョウが見頃を迎え、期間限定でライトアップが行われていました。
この大イチョウの樹齢は600年とも言われ、長い年月、長床を四季折々に彩っています。
幻想的な光景を眺めながら、その600年の歳月を想うと、時が止まったように感じます。

表紙の写真